

在宅療養情報No.19 いざという時に備えて 病院？救急車？迷ったら《#7119》あなたの命を守る《マイナ救急》

《#7119》とは

急な病気やけがをして、病院へ行くか、救急車を呼ぶか迷った時の相談窓口です。医師、看護師、救急隊経験者等が対応し、24時間・365日、病気やけがの緊急性の有無、受診の必要性、受診時期、受診科目のアドバイスを得られます。利用方法は、固定電話や携帯電話から、《#7119》に掛けると、相談ができます。

★ 利点 ★



- ①病気やけがの緊急性の有無 ②受診の必要性 ③受診時期、④受診科目
⑤受診可能な医療機関
のアドバイスが受けられ、的確な判断と早期対応が可能。
- 救急車による搬送数が増加傾向にあるなか、救急車の不適切利用（「救急車で行けば早く診てもらえる」「タクシーだとお金がかかる」など、緊急性や重症感のないケース）の軽減を図ることができる。



裏面もご覧ください

《マイナ救急》とは

マイナンバーカードを登録してマイナ保険証を作ろう!!

マイナ保険証を活用した救急救命活動です。

119番通報で駆けつけた救急隊員は、搬送する病院の決定や救急車内での処置、病院到着後の早期治療開始ができることを最大の目的として、本人の名前や生年月日の基本的な情報や、かかりつけの病院や服薬などの情報の聞き取りを行っています。

一方で、病気や怪我で苦しむ本人や動揺している家族の方から、これらの情報を正確に聞き取ることは困難なこともあります。

マイナ救急では、救急隊員が傷病者のマイナ保険証を活用し、過去に受診した病院や処方された薬など医療情報の閲覧が可能になります。**本人や付き添われる家族の負担を軽減するとともに、傷病者がより適切な処置を受けることができます。**

★ 利点 ★

救急隊が現場に駆けつけ傷病者のマイナ保険証を専用カードリーダーで読み取ることで、

1. 病歴や服薬、病院受診歴、特定健診情報を救急隊に正確に伝えることができる。
2. 円滑な搬送先病院の選定や適切な処置が実施できる。
3. 搬送先病院で治療の事前準備ができる。
4. 独居の方や意識不明の方からも適切な情報を得ることができる。
5. 傷病に苦しむ方や気が動転している家族の方の負担を軽くすることができる。